2019 年度

4 年間継続特待生試験　課題

名古屋音楽大学
Nagoya College of Music

◆対象コース

ピアノ演奏家、ピアノ、管楽、弦楽、打楽、邦楽、声楽、舞踊・演劇・ミュージカル、電子オルガン、ジャズ・ポピュラーの各コース。

◆受験対象者

特待生選抜型実技入試（Ⅰ期・Ⅱ期）、第１次特待生試験全合格者のうち、本学が選出する者。

※第２次特待生試験のみ受験する者は対象外。

◆特待内容

４年間継続特待生試験の結果に基づき、４年間の授業料の全額を奨学金として支給します。

ただし、在学中の成績で以下の３つをすべて満たした場合は特待生資格が停止されます。

１）実技試験の素点が80点未満

２）実技試験の順位が上位10%外（各コースにおいて）

３）GPA※のポイントが3.0%未満

※ GPA（Grade Point Average）とは、各科目の成績から特定の方式によって算出された成績評価方式です。

◆出願期間・試験日・結果発表

申込期間	2019年２月25日(月)～３月４日(月)	※郵送のみ・消印有効
試 験 日	2019年３月13日(水)	
結果発表	2019年３月15日(金)	本人宛発送

◆試験科目

実技試験（オーディション形式）、面接。

◆検定料　無料

◆「4年間継続特待生試験課題曲」請求先

希望される方は下記までお申し込みください。

なお、ホームページでも受付を行っております。（８月下旬以降受付）

〒453-8540　名古屋市中村区稲葉地町７－１　名古屋音楽大学　入試・広報センター
フリーダイヤル　0120-115-796　　ホームページ http://www.meion.ac.jp

実技試験の課題曲の発表及び「４年間継続特待生試験申込書」の発送は８月下旬以降の予定となっております。

◆注意事項

①入学試験時の受験票は、４年間継続特待生試験受験時に必要です。必ず大切に保管してください。

②合格者のうち本学が選出した者には、合格通知後、「４年間継続特待生試験申込書」を送付しますので受験を希望される方は、必ず期日までに「４年間継続特待生試験申込書」を提出してください。

③特待生試験を受験する場合でも、学納金（入学金および授業料等）は、入試要項に記載された期日までに納入してください。納入がない場合には、入学取り消しとなりますので注意してください。特待生に採用された場合には、後日（６月下旬頃）、本学より免除相当額を指定口座に振込みます。

各コース別 特待生試験課題

全ての実技試験において演奏を途中で切る場合があります。

【音楽学科】

ピアノ演奏家コース

次の曲を演奏する。

A　F.Chopin：Etudes　op.10、op.25 より任意の 2 曲

B　古典派のソナタ（全楽章）

C　自由曲

（ロマン派～近代の作品に限る。10 分以上。複数曲も可。ショパンエチュードは含まない）

注）すべて暗譜のこと。

ピアノコース

次の曲を演奏する。

A　F.Chopin：Etudes　op.10、op.25 より任意の 2 曲

B　古典派のソナタ（複数楽章も可）

C　自由曲（古典派以外の作品、ショパンのエチュードは含まない）

注）B、C の合計が 14 分以上であること。

注）すべて暗譜のこと。曲順は自由。

管楽コース

すべて暗譜のこと。

伴奏者同伴のこと。ただし、伴奏者の同伴が難しい場合は無伴奏でも可。

フルート

次の 2 曲を演奏する。

1. W. A. Mozart：Concerto G dur K.313　第 1・2 楽章(カデンツなし)　もしくは
   Concerto D dur K.314　第 1・2 楽章(カデンツなし)
2. 10 分以内の任意の独奏曲 1 曲を演奏する。

オーボエ

次の曲を演奏する。

F. J. Haydn：Concerto　C dur　全楽章（Breitkopf 版）

クラリネット

次の曲を演奏する。

C.M.v.Weber：Concerto No.1 in F minor op.73　全楽章

版の指定はしません。

ファゴット

次の曲を演奏する。

A. Vivaldi：Concerto in d minor op.45 No.7. FⅧ-5　全楽章

版の指定はしません。

サクソフォーン

次の曲を演奏する。

A.Glazounov：Concerto en Mi♭　op.109　全楽章（Leduc 版）

ホルン

次の 2 曲のうちどちらかを選択し、演奏する。

W. A. Mozart：Konzert für Horn Nr.2 Es dur K.417　全楽章（カデンツァを除く）

R.Strauss：Konzert für Horn Nr.1 Es dur op.11　全楽章

トランペット

次の 2 曲を演奏する。

1. T. Charlier：36 Etudes Transcendantes (Leduc 版)1～8 より任意の 1 曲
2. T. Charlier：Solo de Concours (Schott 版)

トロンボーン

C.Kopprasch：60 Etudes for Trombone より No.26　および

次の 3 曲のうちいずれかを選択し、演奏する。

1. A. Guilmant：Morceau Symphonique Op.88（Schott 版または Kalmus 版）
2. E.Sachse：Concertino in B♭ major for Trombone and Piano（International Music Company 版）
3. F.David：Concertino op.4 in Es-Dur より 1,2mov.（Zimmermann 版）

バス・トロンボーン

次の 2 曲を演奏する。

1. C.Kopprasch：60 Etudes for Trombone より No.19
2. F.David：Concerto (Concertino) in B♭ for Bass Trombone(Zimmermann 版)より第 1、2 楽章

ユーフォニアム

次の曲を演奏する。

J.Horovitz：Euphonium Concerto　全楽章（Novello）

テューバ

次の 2 曲を演奏する。

1. J. S. Bach：Air and Bourrée（W. J. Bell 編曲、Carl Fischer 版）
2. P.Hindemith：Sonate für Basstuba und Klavier　第 1・3 楽章

弦楽コース

すべて暗譜のこと。

伴奏者同伴のこと。ただし、伴奏者の同伴が難しい場合は無伴奏でも可。

ヴァイオリン

次の 2 曲のうちどちらかを選択し、演奏する。

F.Mendelssohn：Violinkonzert e-moll op.64　全楽章

M.Bruch：Violinkonzert g-moll op. 26　全楽章

ヴィオラ

次の2曲のうちどちらかを選択し、演奏する。

B.Bartók：Viola Concerto Sz.120　全楽章

C.Stamitz：Viola Concerto in D major Op.1　全楽章

チェロ

次の 2 曲のうちどちらかを選択し、演奏する。

Lalo：Cello Concerto in d minor　全楽章

C.Saint-Saëns：Cello Concerto in a minor Op.33　全楽章

コントラバス

次の 2 曲のうちどちらかを選択し、演奏する。

G.A.Capuzzi：Concerto in F Major for Double Bass　全楽章

K.D.v.Dittersdorf：Contrabass Concerto E dur　全楽章

ハープ

次の曲を演奏する。

G. F. Haëndel：Concerto en si♭　全楽章

（transcription pour harpe seule et cadence originale de MARCEL GRANDJANY）

打楽コース

すべて暗譜のこと。

伴奏者同伴のこと。ただし、伴奏者の同伴が難しい場合は無伴奏でも可。

マリンバ

次の 3 曲を演奏する。

J.S. Bach の楽曲 1 曲

傾向の異なる自由曲 2 曲

小太鼓

次の 4 曲を演奏する。

1. 自由曲(小太鼓ソロ)
2. Portraits in Rhythm(A.J.Cirone 著)より　3,7,13,32,37,38,41 の中から、当日指定
3. KLEINE TROMMEL SCHULE(H.Knauer 著)より No.25
4. The All-American Drummer(C.S.Wilcoxon 著)より No.132,136 の中から、当日指定

邦楽コース

箏

次の曲を演奏する。

吉澤検校　「秋の曲」本手

注）すべて暗譜のこと。

三味線

次の曲を演奏する。

四代目 杵屋六三郎　「勧進帳」

注）延年の舞、瀧流し合方なし。

注）すべて暗譜のこと。

尺八

次の曲を演奏する。

松村禎三　「詩曲Ⅱ番」（尺八独奏曲）　全音楽譜

注）楽譜は見てもよい。

声楽コース

課題曲 2 曲と自由曲 2 曲の、計 4 曲を演奏する。

1. 課題曲　　次に挙げる A 群より 1 曲、B 群より 1 曲を選び、計 2 曲を演奏する。

【A群】

① V. Bellini	Ma rendi pur contento
② G. Bononcini	Per la gloria d'adorarvi
③ M. A. Cesti	Intorno all'idol mio
④ F. Durante	Vergin, tutto amor
⑤ G. Giordani [T. Giordani]	Caro mio ben
⑥ C. Monteverdi	Lasciatemi morire!
⑦ G. B. Pergolesi [A. Parisotti?]	Se tu m'ami
⑧ A. Scarlatti	Già il sole dal Gange
⑨ A. Scarlatti	Le violette
⑩ A. Scarlatti	Se tu della mia morte

【B群】

⑪ L. v. Beethoven	Ich liebe dich
⑫ J. Brahms	Dein blaues Auge
⑬ F. Mendelssohn Bartholdy	Auf Flügeln des Gesanges
⑭ F. Schubert	An die Musik
⑮ F. Schubert	Frühlingsglaube
⑯ 小松 耕輔	母
⑰ 中田 喜直	さくら横ちょう
⑱ 成田 為三	浜辺の歌
⑲ 信時　潔	北秋の(「沙羅」より)
⑳ 山田 耕筰	かやの木山の

注）調は自由とし、原語で歌うこと。

2. 自由曲　任意の 2 曲を演奏する（課題曲以外を選曲のこと)。

＊原語で歌うことが原則であるが、慣習的に認められている訳語は可。(例：歌劇「連隊の娘」をイタリア語で歌うなど)

＊アリアは原調によるものとするが、慣習的に認められている移調は可。(例：歌劇「セビリアの理髪師」から「今の歌声は」をヘ長調で歌うなど)

注）すべて暗譜のこと。

注）上記 1、2 について、それぞれピアノ伴奏楽譜を提出のこと。伴奏者同伴の必要はなし。

舞踊･演劇･ミュージカルコース

次の a～f の実技のうちいずれか 1 つを選択する。

a．ジャズダンス

任意の 2 曲を踊る。(制限時間はそれぞれ 3 分程度)

＊選曲：アップテンポとスローテンポの曲を 1 曲ずつ選曲すること。

＊振付けの中にターンとジャンプを入れること（ターン、ジャンプの種類は自由)。

注）曲の CD は各自で用意する。

b．バレエ

次の 2 つの課題を踊る。(制限時間はそれぞれ 3 分以内)

1．クラシックバレエからのヴァリエーション

演目の例として

＜眠れる森の美女＞よりオーロラのヴァリエーション

＜眠れる森の美女＞よりフロリナのヴァリエーション

＜白鳥の湖＞よりオディールのヴァリエーション

＜ドン・キホーテ＞よりキトリのヴァリエーション

上記以外でもクラシックバレエのヴァリエーションならよい。

注）曲の CD は各自で用意する。

2．創作バレエ（選曲は自由）

注）曲の CD は各自で用意する。

c．コンテンポラリーダンス

次の 2 つの課題を踊る。

1．5～6 分程度の自由曲を踊る。

テーマ：「重力」

注）曲の CD は各自で用意する。

2．5 分以内の自由曲を踊る。

テーマ：自由課題とする

注）曲の CD は各自で用意する。

d. 日本舞踊

次の課題を踊る。(10 分程度)

長唄「梅の栄」

男振りと女振りを含んだ部分

＊演目のどの部分をやるかは本人が決め、演目記入票に記入すること。

＊振りはどの流派でもよい。

注）曲の CD は各自で用意する。

注）服装はゆかた、半巾帯、足袋を着用。扇を持参。

e. 演技

次の課題 2 つと面接を行う

1. 指定課題：本学が用意した 2 種類の台詞を言う
2. 自由課題：受験生が自分で用意した表現。4～5 分程度で特技を行う

面接：課題についての質疑応答

f. 歌唱

次の 3 曲を演奏する（調は自由)。

1. 自由曲 1 曲を演奏する（ミュージカルのソロ曲、歌曲など)。
2. ミュージカルのソロ曲を日本語の歌詞で演奏する。
3. ミュージカルのソロ曲を英語の歌詞で演奏する。

注）すべて暗譜のこと。

注）ピアノ伴奏楽譜を提出のこと。　伴奏者の同伴の必要はなし。

電子オルガンコース

自作曲を演奏する。(8 分以内)

＊試験場での使用機種は、YAMAHA ELS-02X(バイタライズ)、ELS-02C、EL900m。

＊試験場でのレジストレーション設定は出来ないので、あらかじめ用意すること。

＊MDR の使用範囲は、レジストレーション呼び出しのみに限る（演奏情報の呼び出しは不可)。

注）楽譜を提出すること（申込書提出時に同封すること)。

注）すべて暗譜のこと。

ジャズ･ポピュラーコース

次の 3 曲を演奏する。

1. 試験当日に指定された 2 曲を演奏する。
2. 楽器毎に指定された曲を演奏する。

ピアノ

ジャズスタンダードもしくはジャズオリジナル曲(ジャズプレーヤーが作曲した曲)の中より任意の 1 曲を演奏する。

ベース

自由曲 1 曲を演奏する。

ギター

ジャズバラードより任意の 1 曲を演奏する。

サクソフォーン

Blues より任意の 1 曲を選択し演奏する。

トランペット

自由曲 1 曲を演奏する。

トロンボーン

Confirmation、Blue bossa、The girl from Ipanema からいずれか 1 曲を演奏する。

ドラム

The All American Drummer Solo No.1～20 の中から当日指定された曲を演奏する。

ヴォーカル

Route 66 を演奏する。

注）曲の CD は各自で用意する。